平成29年度 柏谷区総会

平成30年4月15日（日）柏谷公民館にて、新旧組長他、多数の関係者が出席して、平成29年度柏谷区総会が開催されました。

区長挨拶、来賓挨拶に引き続き、岩谷議長の進行で議事が行われました。議事の中で、「広報柏谷」の印刷部数と費用について質問がありました。また、意見として、区の役員を必要人数確保するのが難しくなってきている現状を受け、協議委員の選考方法の見直し、及び、申し合わせ事項に規定されている役員報酬を増額するという見直しについて意見が出されました。これらの意見については、野田区長より「意見として承る」との回答がありました。

議事の結果、第一号議案から第四号議案まで、すべて満場一致で承認されました。

「広報柏谷」の印刷部数と費用について

「広報柏谷」は、区内全戸に配布するため、毎回1500部印刷しています。費用は、1500部で約1万円（1部当たり約7円）です。

一年を振り返って

平成29年度区長　佐藤忠一

平成29年度の柏谷区長を努めました佐藤です。1年間という限られた期間ではありましたが、区長という重責を、微力ながら私なりに精一杯努めさせていただきました。私の当初の目標でありました「住んでみてよかった柏谷」を目指して、区の様々な行事や課題に取り組んでまいりました。その中で、実に多くの区民の皆様方との出会いがあり、そして様々な行事の際には、皆様の御理解御協力をいただきながら、共に汗を流してまいりました。特に昨年度は、30年に一度の厳島神社中祭や初の試みである広報柏谷の発行などの取り組みもさせていただき、苦労もありましたが大変良い経験もさせていただきました。

最後になりますが、平成30年度は、新区長の下、ますます魅力ある柏谷となることを期待しています。今後は協議委員長のモードに切り替え、一歩退いた立場で、区長を支え、柏谷区に協力していきたいと考えています。今後ともよろしくお願いします。

厳島神社30年祭の準備で枝打ちをする佐藤前区長

古の（いにしえ）瑞穂のくにのものがたり

またまた質問から。今日、どんな場面で悪態をつきましたか？いや、そんな汚い言葉は一言も発していない、とおっしゃる方は品行方正な方か、嫌なことが一つもなかったラッキーな方。もしくは昨日の夕御飯のメニューが思い出せない程度の忘れん坊さんではないかと拝察いたします。普段はお優しい気質の方でも、例えば運転中に危ない割り込みをされたりとか、机の角に足の小指をぶつけたりとか、そんな時についつい口汚く罵ってしまいませんか？まあ、そのような緊急事態のとっさの悪態は致し方ないとしても、日常生活においてなるべく美しい響きの言葉を使うことはとても大切な事です。なぜなら、日本人の思想の一つに「言霊思想」があるからです。これは口から発する言葉には力が宿り、その響きが実現されるという考え方のことです。例えば、結婚式などの晴れの日の「別れる」「破れる」、受験生に対しての「落ちる」「滑る」は縁起の悪い「忌み言葉」として慎むべきとされています。この他「スルメ」を「アタリメ」に、「すり鉢」を「あたり鉢」と言い換えるなど、なるべく良い言葉を使うことが自分自身にも良い運気をもたらすといわれています。古くは万葉集を紐解けば、柿本人麻呂が作ったこんな和歌が。「しきしまの　やまとのくには　ことだまの　さきわうくにぞ　まさきくありこそ」

意味は「日本の国は言霊（ことだま）が幸いをもたらす国です。どうか私が『ご無事でいてください』と言う事によってあなたが無事でありますように」。成功や成就を願うときに、まずプラスの言葉を口に出してみることを強くおすすめいたします。

ところで、言葉というのは時代の流れによって大きく変遷します。平安時代のイケてる女流随筆家がよく使った「いとおかし」は、現代女子高生風だと「ヤバい」、「あやしうこそものぐるおしけれ」なら「チョーヤバい」ぐらいになろうかと思います。勿論、平安と平成では１２００年の開きがあるため、比較対象としては論外と承知しておりますが、しかし未だにこの古えの言葉を使っているのが、私達神主が奏上する祝詞（のりと）。大和言葉、つまり平安朝の雅やかな言葉で綴っています。神様に恐れながら申し上げるのですから、最も丁寧で重々しい言葉、響きも風雅であることが望ましいわけです。今後、祝詞奏上（のりとそうじょう）に立ち会う機会がありましたら、ぜひその古式ゆかしい倭（やまと）の国の言葉をじっくり感じて頂ければと思います。

〔日枝神社宮司 泉明寺みずほ〕

柏谷区 ソフトボール大会

毎年恒例の柏谷区ソフトボール大会が、ゴールデンウィーク最後の5月6日(日)に、快晴の空の下、東中グラウンドで開催されました。

今年も7チームが大会に参加し、熱戦が繰り広げられました。決勝は、Aブロック1位の39組チームと、Bブロック1位の27組チームとの間で行われ、熱戦の末、27組チームの優勝となりました。

大会の結果

優勝	２７組
準優勝	３９組
３位	１組
４位	４３組

参加賞の４組、55組、52･56組合同のみなさんもお疲れさまでした。

←準優勝 ３９組 チームのみなさん

第３位 → １組 チームのみなさん

優勝した２７組チームのみなさん

優勝した27組チームの代表 松田さんのコメント

27組ができて以来この大会に参加させていただき、昔の選手が応援団に廻り、次の世代が選手にと、世代交代が進む中、選手と応援団が一つになり、優勝というすばらしい結果を残すことが出来ました。来年もまた大会に向け頑張っていただきたいと思います。

楽しい時間とすばらしい１日をありがとうございました。

４組チームのみなさん

第４位　４３組チームのみなさん

５５組チームのみなさん

５２・５６組合同チームのみなさん

厳島神社の鳥居が赤鳥居になりました

5月6日(日)に、氏子総代や区役員などの関係者で、厳島神社の鳥居に朱塗りを行いました。厳島神社では、去る3月に挙行された30年祭に向け、小屋を撤去したり樹木の枝打ちをするなど、境内の整備をしてきましたが、この度、これまで白木だった鳥居に朱塗りを施しました。30年祭を機に整備されきれいになった厳島神社が、赤鳥居により、霧囲気の良い神社となりました。

まだ見ていない方は、一度訪ねてみてください。

朱塗り前の白木の鳥居